



晶文社

9月の新刊案内

介護ご担当者様

FAX03-3518-4944

配本申込み〆切 9月7日

老人ホームで生まれた 〈とつとつダンス〉

ダンスのような、介護のような

砂連尾理

四六判並製・208ページ・予価：本体1800円+税 ISBN978-4-7949-6935-4 C0095

ダンスが介護の新たな可能性をひらく！

京都・舞鶴の特別養護老人ホーム「グレイスヴィルまいづる」で始まった「とつとつダンス」。

入居者、施設職員、地域住民が参加するワークショップと、その成果発表としてのダンス公演がいま、舞台芸術の世界のみならず、介護の現場でも注目を集めている。

踊らない、動かない、“待ち続けられる身体”を探し求めるダンスとは？

ケアを必要とする人びととのディスコミュニケーションから生まれる、「節操のないダンス」とは？

老人ホームで気鋭のダンサーが発見した、“身体”と“介護”の新たな関係を問う一冊。



朝日新聞『折々のことば』(2015年9月21日)にて鷺田清一氏が紹介

認知症の人とのダンスを試みてきたこの現代舞踊家は、伝わらないことそのことに魅せられた。(一部抜粋)



【著者紹介】砂連尾理 (じゃれお・おさむ)

1965年、大阪生まれ。ダンサー・振付家。学生時代よりダンスを始める。91年、寺田みさことダンスユニットを結成。93年、ニューヨークにダンス留学。02年、「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD」を受賞。受賞作「あしたはきっと晴れるでしょ」はジャカルタ、パリ、ブラハ、ソウル、ニューヨーク、メルボルンでも上演するなど、これまでに海外10ヶ国12都市で公演を行う。04年、京都市芸術文化特別奨励者。08年、文化庁・新進芸術家海外留学制度の研修員として、1年間ベルリンに滞在。近年はソロ活動を展開し、舞台作品だけでなく障がいを持つ人や老人との作品制作やワークショップを手がける。立命館大学、神戸女学院大学、近畿大学、天理医療大学非常勤講師。

【目次】

- I 待ち続けられる身体を探し求めて
 - 1 踊りの世界に出会う
 - 2 ダンサーとして、振付家として
 - 3 老人ホームで生まれた「とつとつダンス」
 - 4 さらに「愛のレッスン」という舞台へ
- II 実践編 とつとつダンス・ワークショップ
 - 1 砂連尾メソッド 8の事例集
 - 2 ダンスとケアの枠を外して見えてきた世界
——西川勝との対話

晶文社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11 TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>

新刊委託申込書

取次・貴店印

老人ホームで生まれた〈とつとつダンス〉

ダンスのような、介護のような

砂連尾理 著

ご担当 様

【介護】四六判並製 208ページ 予価1800円+税
ISBN978-4-7949-6935-4 C0095 9月21日配本予定

申込部数

冊

拡材希望

P
O
P

パ
ネ
ル